第22号
平成20年3月

生涯学習の窓

富山大学生涯学習教育研究センターニュース

1．平成19年度の公開講座と公開授業（オープン・クラス）

富山大学では、平成19年度において69もの公開講座が企画されました。4月12日より開始された「家庭菜園を楽しもう」を皮切りに、多くの大学職員が大学開放事業に携わることになりましたが、総時間数で999時間におよび、800名を超える受講者の皆様にお出でいただく結果を得ることができました。来年度もほぼ同じ規模の開講を予定しております。また、正規学生向けの授業を公開するオープン･クラスも今年度の事業を終了しました。開講科目数は1133、前学期･後学期あわせての延べ受講者数は336人にのぼりました。キャンパスを散策すると、20歳前後の学生にまじって社会人受講生の姿をみかけることがあり、富山大学の中に世代的な多様さが生まれつつあることがわかります。大学らしさとは何か、社会に開かれた大学とは何か――大学改革の時代にあたり、大学開放をめぐっても様々な論議があるかと思われますが、富山大学の取り組みが着実な成果をあげつつあることを実感することがしばしばあります。

平成19年度実施分の事務データ、アンケートデータから、受講者の様子を見てみましょう。

●受講生の属性

種別	公開講座	オープン・クラス
男／女比	男性：37.2%／女性：62.8%	男性：45.1%／女性：54.9%
年代比	10代～30代：30.0%	10代～30代：15.1%
	40代～50代：46.5%	40代～50代：34.1%
	60代以上：23.5%	60代以上：50.8%
勤労者の割合＊	68.4%	29.7%
情報入手	1．DM　(35.4%) 2．口コミ　(16.0%) 3．新聞　(15.4%) 4．パンフ　(13.5%) 5．HP　(12.6%)	1．パンフ　(29.7%) 2．HP　(24.8%) 2．新聞　(24.8%) 4．DM　(18.6%) 4．口コミ　(18.6%)

＊「学生」「主婦・主夫」「無職」の方と無回答を除く割合



公開講座「世界の飲み物文化よもやま話」

これをみると、公開講座は女性の割合がやや高く、働き盛り世代・勤労者の割合が高いものとなっています。公開講座は平日夜間か土曜日の開講が多いためでしょうが、それでも、お仕事の合間に精力的に生涯学習を進める市民の皆様が多くいることは注目すべきことではないかと思われます。他方、オープン・クラスは昼間開講のため勤労者の方の割合は低めであり、比較的時間の都合がつけやすいと思われるシニア世代の割合が高くなっています。センター事務室の受付の際、「今年定年退職を迎え、第二の人生を充実させようと思い大学の授業を受けることにしました」という声を幾度か耳にしました。

もちろん、オープン・クラス制度は特定の世代に限り提供するものではありませんが、これからも大学での知的営みが豊かな自己実現につながるよう、サービスを充実させていきたいものです。

なお、大学開放の事業は効果的なＰＲの実施が重要です。受講者の皆様に「どのようにして公開講座・公開授業を知りましたか？」とおたずねしたところ、上位５位には表のような項目が並ぶ結果となりました。情報入手のきっかけは様々かと思われますが、以前に比べ「ホームページで知った・調べた」という方の割合が増えているのが印象的です。

▲ 海外の文化についての話があり、受講生側からの質問など充実した内容であった。もう少し上海の文化、歴史、食文化、茶文化、現在の中国など、教えていただきたいことがたくさんありました。（国際理解）
▲ 登山道の脇に咲く草花を観察する山歩きは、山へ行く楽しみを広めるものでした。また機会があれば、より知識を深めて参加したいものです。（山歩きの楽しみ）
▲ 学校に勤務している関係で、地図資料の作成を意識しています。地図作成に関する多様な講座を望んでいます。（コンピュータで地図をつくろう）
▲ 世界各地のすぐれた建築例をシャワーのようにあびた気分です。とても新鮮な経験でした。（富山の建築・町並み・景観の再考）
▲ コーチ陣の指導が楽しく、明日もがんばろう、という気持ちになりました。顔見知りも増え、新しい出会いにも感謝。（ゴルフコース）
▲ まさに目からウロコ。発音に対する考え方が 180 度変わりました。（発音とリスニングを鍛えて衛星放送を楽しもう！）
▲ 今計画をたてているところですが、この簿記講座で教えてもらっていることが大変役に立っています。（日商簿記検定２級＝工業簿記＝受験講座）
▲ 異文化圏を旅している者のように、何があるのか先が見えないところが楽しいし、緊張もします。（オープン・クラス）
▲ 想像できないすばらしい内容のお話を多く聞かせていただき、ささやかな自分の夢を紡ぐことができ、感謝しております。（オープン・クラス）



この他、「多様な講座を開講していただきたい」「ゼミ形式の授業など、より多くの授業を開放していただきたい」といった要望も数多くいただきました。できる限り、市民の皆様のご要望におこたえできるよう、つとめて参りたいと思います。

２．2007 富山大学スマイルフェスティバル

去る 11 月３日（土）～４日（日）、地域の子どもたちに大学の魅力を伝え、親子で遊ぶ機会を提供しようと、「2007 富山大学スマイルフェスティバル」が開催されました。「不思議のラビリンス（手作りの迷路）」「キッズ☆トライアル（将来のお仕事の夢について）」「作ろう！遊ぼう！おもちゃ箱（おもちゃ工作）」「おかしの国（お菓子づくり）」など、多くの企画に参加が集まりました。

今回は、富山県立近代美術館と連携し、「みんなのアート・ミュージアム 2008」も開催され、新しい取り組みも見られました。ご来場いただいた皆様には、心よりお礼を申し上げます。



「スマイルフェスティバル」の模様

3．北陸地区国立大学連携まちなかセミナー：「北陸発のふ・る・さ・と探訪」

今年度も、北陸地区の国立大学が連携して開催する「まちなかセミナー」が、石川・福井・富山の三会場にて開催されました。富山会場では、11 月 17 日（土）、富山駅前 CiC ビル３F にて、「歴史的建造物・町並み」をテーマとした２つの講演会を実施しました。

●城下町金沢の惣構堀（そうがまえぼり）（金沢大学工学部非常勤講師　安達　實　先生）
●歴史的建造物を群として次代に伝える（福井大学大学院工学研究科助教　福井　宇洋　先生）



「まちなかセミナー」の模様

当日は 40 名の方にご参加いただき、盛況のうちに閉会となりました。どの講演も美しいカラーの資料が準備され、とても好評でした。受講された方の感想をみると...「若狭の美しい景色と建物を十分堪能した」「金沢の惣構堀ができていく話、また、現在の保存についての活動の大切さがわかり、面白かった」「大変わかりやすく、役だったご講演で今後もぜひ開講いただきたいと思います」「（今後は）先端科学関係、経済関係のご講演もお願いしたい」。

来年度もまちなかセミナーを開催する予定となっており、現在企画が進められております。ぜひ、来年度もふるってご参加いただければと思います。

4．第 VI 期経営者大学

富山県中小企業家同友会と連携した「経営者大学」の企画も第６回を迎えることとなりました。各回とも２時間半、およそ２ヶ月にわたる取り組みとなりましたが、今回も好評のうちに無事終了いたしました。

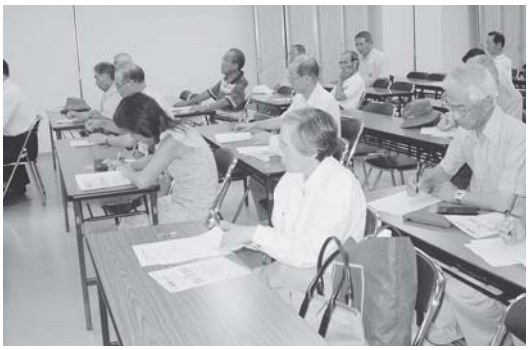
テーマ	講師と所属
「中小企業の経営戦略」（7/10）	内田　康郎（経済学部・准教授）
「中国経済の現在と今後」（7/26）	馬　駿（極東地域研究センター・准教授）
「企業における健康管理」（8/6）	長谷川　ともみ（大学院医学薬学研究部・教授）
「富山県をめぐる労働市場、その表と裏」（8/24）	坂　幸夫（経済学部・教授）
「産業の栄枯盛衰と地域中小製造企業」（9/12）	根岸　秀行（人間発達科学部・教授）



経営者大学第１講「中小企業の経営戦略」

受講者となった経営者・幹部職員の皆様からは、「柔軟な発想の必要性を感じさせられる」「大変内容の濃いものでした、次にぜひ生かしたい」などの感想をいただきました。お仕事が終わって遅い時間から開講しているにも関わらず「もう少し時間があれば良かった」などのご意見もいただき、熱心な受講風景を思わせます。

5．サテライト公開講座が始まります。



サテライト公開講座

「最近の○○分野の研究動向はどうなっているのだろうか」「もっと大学のことを知りたい」という方の中には、時間・場所の都合で大学に出向くことが難しいというケースも多くあるかと思われます。そうした中、アクセスが便利な場所に大学が直接出向く事業があります。

富山大学では、富山駅前 CiC ビル３Ｆ（とやま市民交流館）にて、大学の研究成果を一般市民の皆様に還元・交流する主旨のもと、「サテライト公開講座」を再開することになりました。以前も富山・高岡駅前にてサテライト公開講座を 60 回実施し、2000 人近くの受講者の皆様にお出でいただいております。平成 17 年度の県内三国立大学の統合により、八学部からなる大規模な大学になったこともあり、富山大学は知識・技術において一層幅広いものとなりました。来年度から、富山大学の各学部教員との「知の交流」に参加される方々のお越しをお待ちしております。

現在のところ、年間９回の実施を予定しています。受講料は無料、事前申し込みも不要で、どなたでも参加できます。

6．会議報告

◆第 29 回全国国立大学生涯学習系センター研究協議会

日　時：平成 19 年 10 月 22 日（月）～ 10 月 23 日（火）
場　所：公立学校共済組合高知宿泊所　高知会館（於高知県高知市）
○全体会「大学公開講座の現状と課題について」（文部科学省講演）
○その他分科会・情報交換会

◆平成 19 年度北陸地区国立大学連合協議会社会貢献系専門委員会

日　時：平成 19 年 12 月 19 日（水）15：00 ～ 17：00
場　所：金沢大学サテライト・プラザ（於石川県金沢市）
○平成 19 年度まちなかセミナー実施状況に関する報告・協議
○平成 20 年度まちなかセミナーの実施計画について

◆平成 19 年度第１回生涯学習教育研究センター運営委員会

日　時：平成 19 年 11 月 20 日（火）13：02 ～ 13：56
場　所：生涯学習教育研究センター会議室
○平成 19 年度事業報告について
○平成 20 年度事業計画について
○サテライト事業について
○大学開放推進懇話会委員について
○平成 19 年度計画の点検・評価及び平成 20 年度計画の作成について

◆平成 19 年度第１回生涯学習教育研究センター公開講座専門委員会

日　時：平成 18 年 11 月 12 日（月）14：00 ～ 15：10
場　所：生涯学習教育研究センター会議室
○平成 19 年度公開講座事業報告について
○平成 20 年度公開講座事業計画について
○サテライト公開講座の開催について



◆平成 19 年度第２回生涯学習教育研究センター公開講座専門委員会

日　時：平成 20 年１月 15 日（火）14：00 ～ 15：00
場　所：生涯学習教育研究センター会議室
○平成 20 年度公開講座実施計画（案）について

発行：富山大学生涯学習教育研究センター／〒930-8555富山市五福3190／TEL076-445-6956／FAX076-445-6960